

つなぐ



<設立状況(R3.8.1) 全41地区中>
まちづくり協議会 29(31 地区)
まちづくり協議会準備会 0(0 地区)

Vol. 38

発行：松山市役所 まちづくり推進課 TEL: (089) 948-6963 FAX: (089) 934-1821

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/tikudayori.html>

Facebook: <https://www.facebook.com/machijoho>

Facebook まちづくり協議会情報局



祝

石井地区まちづくり協議会 設立10周年記念式典

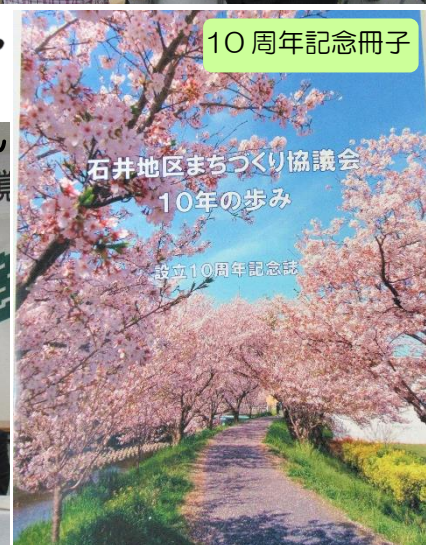
設立10周年記念式典 石井地区まちづくり協議会



10周年記念冊子



令和3年度連携協定の締結式



石井地区まちづくり協議会
10年の歩み
設立10周年記念誌

石井地区まちづくり協議会が、6月19日(土)に設立10周年記念式典を開催しました。ドローンを使い、石井地区を空から撮影した映像を交え、まちづくり協議会のこれまでの活動を振り返りました。

そして、協議会の設立や運営に貢献された、元会長の池田秀雄さんと元相談役の藤目節夫さんに石井まち協から感謝状を贈呈しました。

石井まち協は、これまで様々な分野の活動に取り組んでいますが、その中でも特に災害対応に力を入れています。

平成25年度に、松山市と避難行動要援護者情報の提供に関する協定を結び、モデル地区として要援護者を支える体制を整えました。その後、平成27年度には災害時の情報共有や物資供給などの連携協定を民間企業と結んでいます。そして、令和3年度は、洪水などの災害時に一時避難所として民間企業の駐車場を提供を受ける連携協定を結びました。

今後も、石井地区や石井まち協の更なる活動・発展から目が離れません！



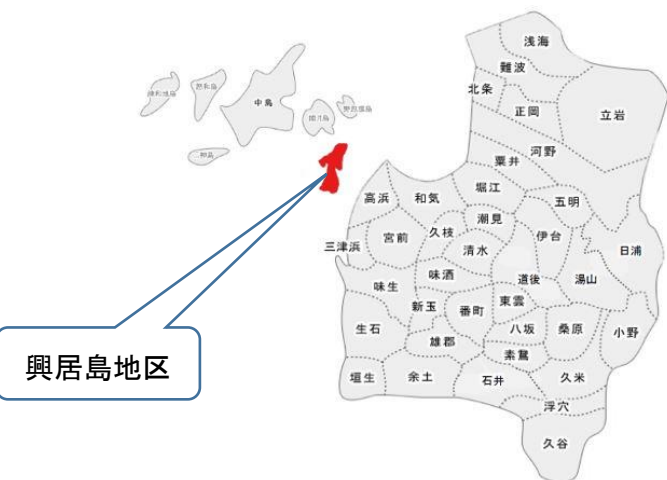
まち協設立地区紹介コーナー



興居島地区まちづくり協議会

面積 : 8.76km²
人口 : 937人
世帯数 : 505世帯
※R3.7.1現在

興居島地区は、泊と由良の2地区に分かれています。温暖な気候を利用した柑橘類の栽培が盛んで、興居島みかんは全国的にも有名です。自然が豊かなことからUターンやIターン移住者にも人気です。



地区の見どころ

◎島四国

約250年の歴史を持つ島遍路で、島内八十八カ所の札所を巡ります。毎年4月20・21日に行われ、地域にはお接待の風習が根付いています。興居島ならではの遍路を体験してみてください。

◎船踊り

愛媛県指定無形民俗文化財に指定されている、船上の舞台で舞を披露する行事です。地元中学生による水軍太鼓の演奏もあり、地域一丸となって伝えられている祭礼行事です。



【島四国】



【船踊り】

活動内容の一例

◎鳥獣対策

興居島地区の直面している柑橘などの鳥獣被害について、地域で一丸となって対策を講じています。まち協内には鳥獣対策部があり、捕獲機材の設置や修理、処分後の手配など、地元産業を守る活動に取り組んでいます。

◎各種団体への助成

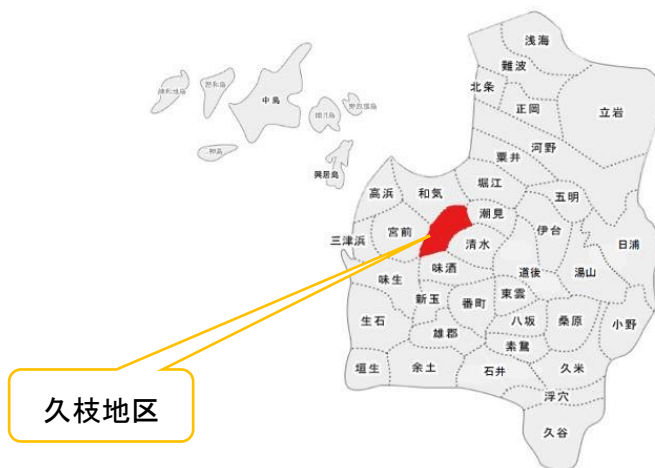
興居島地区で活動している団体に助成を行い、より魅力的な地域になる活動に力を入れています。恋人峠や小富士登山路の整備、松山北高校のボランティアの学生と交流も行っています。



久枝地区まちづくり協議会

面積 : 4.89km²
人口 : 19,452人
世帯数 : 8,383世帯
※R3.7.1現在

久枝地区は、北は農業地域、南は住宅地、中央には工場や商業施設が立ち並ぶ地区です。スポーツや文化祭などを通じて地区内の交流も盛んで、地方祭などの伝統文化が大切に受け継がれています。



久枝地区

活動内容の一例

◎住民交流施設「ひなた」

空き家を改修し、今年の春からオープンした、住民交流施設（愛称：ひなた）です。地域住民のコミュニティ交流拠点として整備し、地域の方々に会議などで利用されています。

◎久福マップ

令和2年度に完成した久枝地区の避難所や福祉関連施設を網羅したマップです。「久枝地区福祉マップ」を略して、久福マップと呼んでいます。地区内に全戸配布し、久枝地区の一層の福祉の向上につながっています。



地区の見どころ

◎川祭り

勝岡八幡神社の秋季大祭の行事で、ふんどし姿の男たちが久万川でみこしを祓い清める神事です。2003年に33年ぶりに復活しました。みこしに水をかけながらの豪快なみこし練りは必見です。

◎松山市中央卸売市場

四国最大級の取扱量を誇る、松山市民の台所を支える市場です。久枝地区の中央に位置し、松山市の新鮮な青果や花きを安定して流通させる中核的施設となっています。



【川祭り】



【松山市中央卸売市場】

事務局連絡会を開催しました



石井まち協のIT事業の促進について紹介しました。地区内の各集会所にインターネット回線をつなぎ、タブレットを配布します。災害時などの連絡や情報収集に役立てます。

石井地区まちづくり協議会
会計 荒金 志朗さん



河野まち協の事務所改修の紹介をしました。役員の手作業で木を伐り、室内の改修をしました。平日の午前中は、地域の方々の憩いの場となっています。

河野地区まちづくり協議会
事務局長 西岡 千佳子さん



7月30日(金) 10時からZoomを使って各まち協の事務局長が集まる事務局連絡会が開催されました。
令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大のため中止となりましたが、今年度は開催方法を検討し、オンラインで開催されることになりました。
インターネット環境などの設備が必要な中、多くのまち協の事務局長の参加がありました。世話人の朝山さんをはじめ、取り組みを紹介していただいた荒金さん、西岡さん、参加された各まち協の方々、お疲れ様でした。オンライン会議ということで皆さん戸惑うこともありましたが、新しい形を取り入れつつ、顔を見てお話しできる機会が今後増えていくことを願っています。

第36回 まちづくりで輝く人 地域で活躍している人を紹介します

石井地区まちづくり協議会
事務局長補佐 菅 優子さん



趣味
愛犬との散歩。この時間に様々なアイデアが生まれ、まちの魅力を再発見できます！

今回の表紙を飾った「10周年記念式典」の開催に尽力した、菅優子さんを紹介します。

【石井地区はどのようなところですか？】

石井地区は松山市の南部に位置し、人口約5万8千人、世帯数約2万6千戸、松山市の中でも大きなコミュニティです。重信川支流の内川と小野川沿いの自然が豊かで、天山・星岡山、伊豫豆比古宮神社(椿神社)などの史跡文化財が多く存在します。市街化・道路整備も進み、バランスが取れた住みよいまちです。

【どのような活動に取り組まれていますか？】

協議会立ち上げ、まちづくり計画策定、まちづくり通信発行・フォトコンテストなどの広報活動に関わってきました。今回の10周年記念事業にあたり、「石井地区まちづくり協議会10年の歩み」の発行、ドローンによる石井地区空撮映像の編集を行いました。

【活動する中で良かったことや苦労したこと。】

まちづくり協議会設立にはNPOの立場から参加しました。当初の「自分たちのまちは自分たちの手で」という熱い思いを共有できたことが、その後の原動力となっています。一方で、大きなコミュニティをまとめ、理念をリレーしていくことの難しさを感じています。

【今後の目標や抱負を教えてください。】

10年という節目は、まちづくり協議会の発展のチャンスです。地域コミュニティに打撃を与えたコロナ後の活動、広域災害に備えた対策など、協議会の役割はますます大きくなるでしょう。10年の検証をきちんと行い、次の10年を見据えた改善をして、「発展的な継続」の一助になればと思います。